

■Connect-CMS 検索避けの設定■

■Connect-CMS 検索避けの設定■

【前提】

この設定を行いたい場合には、「ページ管理者」権限を保持している必要があります。

★ページ管理者権限

管理権限	<input type="checkbox"/>	システム管理者	i
	<input type="checkbox"/>	サイト管理者	i
	<input type="checkbox"/>	ページ管理者	i
	<input type="checkbox"/>	ユーザ管理者	i

※「システム管理者」は「ページ管理者」権限も保持しています。

【設定方法】

1. 設定したいページの「編集」ボタンをおす



※一番上のページに設定した場合には、その設定が全ページに引き継がれます。

2. 「検索避け設定」の部分に、必要に応じてチェックを入れます。

- ① 「検索結果に表示させない (noindex)」
そのページを、Google 等の検索結果に表示させたくない場合に指定します。
- ② 「ページ内のリンク先を検索エンジンに辿らせない (nofollow)」
検索エンジン等は、そのページ上にある全てのリンクを辿って情報収集します。
このページ上にあるリンクを辿らせたくない場合に指定します。
- ③ 「検索結果にキャッシュ (保存版) を出さない (noarchive)」
Google 等の検索サイトは、収集した情報のある程度キャッシュ (アーカイブ) 保存して、その情報を検索結果一覧上に出します。
頻繁に情報が変わるページで、古い情報が出て欲しくない場合等に利用します。

■Connect-CMS 検索避けの設定■

④ 「検索結果にページの説明を表示させない (nosnippet)」

Google 等の検索サイトは、収集したページの情報から一部の文章を抜き出して一覧上に表示したりします。

それを載せたくない場合に指定します。

⑤ 「ページ内の画像をがぞう検索に乗せない (noimageindex)」

Google 等は、ページ上のある画像を収集し「画像検索」等で利用できるようにしています。

画像検索に利用されたくない場合に指定します。

3. 一番下にある「ページ更新」ボタンを押して、設定を確定させます。



★オススメ設定★

- ページ内のリンク先を検索エンジンに辿らせない (nofollow) : ON
- 検索結果にキャッシュ (保存版) を出さない (noarchive) : ON
- ページ内の画像を画像検索に載せない (noimageindex) : ON

以上